

JR東労組 大宮

2025年2月21日 第289号

〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町427
電話 048-643-6655 FAX 048-631-1441
JRTEL 054-5844*5 JR FAX 054-5846
email: omiya-chihon@treu-omiya.jp
発行人 川澄新一 編集人 小宮裕幸



JR東労組大宮地本の
ホームページは
←こちらからアクセス

東日本旅客鉄道労働組合 大宮地方本部

2025大宮地本旗開きを開催!!



25JR総連春闘勝利! あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さない! 2本柱のたたかいを全組合員で実践し、更なる組織強化・拡大を実現しよう!!

2025年1月11日さいたま市文化センター

主催者あいさつ (要旨) 川澄執行委員長

勝負の2025年が明けました。貫徹にこだわり、具体的に職場からたたかい抜いていきましょう。本日は、仲田弁護士と長島弁護士から講演と報告をいただきます。これからのたたかいに生かしていきたいと考えますので、よろしくお願ひします。

今年は何年です。ご存知の通りヘビは脱皮します。脱皮とは皮を脱いで大きくなるイメージがありますが、そうでは無く自分の周りについてた汚れ、垢を剥いでいくのだそうです。ニーチェという哲学者は「脱皮しないヘビは死ぬ」と述べていますが、それを自らに改めて捉え返すと、この社会でついた様々な垢を落とし脱皮する努力をしているのかということが問われます。それができていないと「死ぬ」とまではいなくても、やはり人間としてダメだと感じます。今年一年をたたかい抜くためにも、これまでの自分を脱ぎ、それぞれが飛躍できる努力をしていきましょう。

今年のたたかひの目的は、働く者の想いに立てない、そしてハラスメントがまかり通る、今の会社姿勢を正していく事です。そのために「2025JR総連春闘勝利」とあらゆるハラスメント・不当労働行為を許さないたたかひの2本の柱でたたかひます。

賃上げは、会社収入を見れば支払い能力は十分にあります。また、連合平均にも届いていない賃上げ率を見れば、私たちの賃金は世間相場より低く抑えら

れています。そうすると、問われるのは組織の団結力です。組合員と未加入者も含めて、たたかひを創り出していかなければなりません。

また、パワハラや不当労働行為も後をたちません。私たちは団体交渉等を通じた解決をめざしますが、誠実に向き合っていないような会社姿勢も明らかになっていきます。私たちは、様々な手段も検討しつつ、断固として職場と共につたかひ抜きます。

そして、中央本部の旗開きで、八王子の被害者が加害者にされた暴力事件に、東労組として断固たたかひ抜く事が提起されました。その実現のためにも、事件を知らない組合員をつくらなため対話を貫徹していきます。言葉で言うのは簡単ですが、言葉だけにせず全組合員と共にやり切っていきます。

また本日は、この後「新春の集い」を行なう多くの連帯する議員や友誼団体の皆さんが参加してくれます。ぜひ積極的に皆さんから、いま職場で起きていることを生の声で伝えて下さい。そして、共にたたかひを創り出していきなると考えています。

会社施策を見れば、新年の社長挨拶では、勤務制度を含めた人事賃金制度の総合的な改正の検討に着手していく事が述べられています。実際に職場では、新たな働き方の中で賃金制度の矛盾や不満も発生しています。私たちの側から政策を提起する力が問われています。

大宮地本は、これまで「施策検証・政策提言会議」等を通じて議論を積み上げてきていますが、具体的な提言を

練り上げ、その実現に向けて奮闘していきます。

最後に平和についてです。今年には戦後80年ですが、この事が意味するものが何なのか。日本人の今平均寿命は、男性が81歳で女性が87歳です。そうすると、戦争を経験し記憶している人はほぼいなくなっているのが現在の日本の状況です。戦争を経験した人たちは戦争を絶対に繰り返してはいけないと言います。これは身をもって戦争を体験した人の実感です。一方で、戦争を想像することのできない私たちの世代は、巷にあふれている「戦闘ゲーム」などを通じて、戦争をアトラクションのように、何か楽しいことのように感じてしまっているのではないのでしょうか。

これが誰の意思で、その先に何が目指されているのかを考えなければなりません。そして今こそ、憲法9条を守り平和な未来を創るために、共にたたかひ内外の仲間と連帯して行動していかなければなりません。

いま私たちが直面している課題は多くありますが、だからこそ私たちの未来を決めるこの2025年を自らの殻を破り脱皮して、新たな自分に飛躍することを通じて、たたかひ抜きましょう。

今年もよろしくお願ひします。



始 論 点

1月22日、394日振り

「安全・安定輸送を阻害する」とすれば適切ではない」とし長期にわたる懲罰的日勤教つ、具体的には今後必要ならハラスメントを是正し真 事象発生から2年以上経の原因究明による正常な職 場運営を求める申し入れ」 ない不誠実な対応は今後の 団体交渉が行われた。会社 労使関係の基礎的条件6項 は交渉が長期中断した理 由について「失念したり、軽 視した訳ではない」と回答 したが、意図的とも受け止 められるため不当労働行為 である」と通告した。交渉で は再教育の問題点につい て、①具体的カリキュラム やスケジュール感を伝えて いない事②本人の問題に固 執した4M4E分析③具体 的行動目標(運輸区NOI) し、社員の希望を巧みに使 の運転士)④シミュレータ 教育での動画撮影⑤決意表 伝を行う管理者に対し厳正 明の5点を指摘した。また A指導員による悪質な添乗 員がA指導員の添乗指導に ついても議論し、①組合 申し入れの第3回団体交渉 について「やりすぎだ」と指 摘 区にて管理者5名による 不当労働行為と捉えかねない 内容を把握していないこと 事象が発覚し、3名の管理

②揚げ足を取るような指摘
③本人が動揺している中、マニユアルを見ながら些細な誤りに対し「一言一句間違っ ては困る」等強い非難を繰り返した事を指摘し、支社は「事実関係を把握できていないが、個人の感情で行われた」が、個人の感情で行われた「事実関係を把握できていないが、個人の感情で行われた」が、個人の感情で行われた

者が事実を認め、処分が発令された。しかし、2名は「言っていない」「覚えていない」を繰り返して、職場に居座り続けている。私たちは事実把握のために、不当労働行為を受けた組合員から話を聞くべきだと再三求められているが、会社は一向に受け入れない。また、今回の交渉では不当労働行為を行った管理者が、以前覚えていない」と回答した点についてその内容を認めた。回答が

あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さず、2本柱のたたかいを全ての職場で実践し、25JR 総連春闘勝利とさらなる組織強化・拡大の実現に向けて全組合員でたたかおう!!

二転三転する管理者の言動は、要員不足の中で団体交渉の勤務操配を行う職場への配慮を欠いている。管理者の自己保身により職場が混乱している状況に対し、「このような副長が職場にいる」と迷惑だ。信頼できない」との声も出されている。嘘を重ねる管理者の言動と、不当労働行為を繰り返す異常な企業体質を許さず、安心して働ける職場を築くため

1月期退職者激励会

大変お疲れ様でした(敬称略)
坪井 貴生
宮総支部・保全科



カンテラ

先月23日、衝撃的なニュースが流れた。元SMA Pのメンバー中居正広さんが「芸能活動を引退いたします」と表明した。中居さんは昨年12月、週刊誌で女性とのトラブルが報じられて以降、連日芸能ニュースを賑わせている。しかし、そのトラブルにフジテレビ幹部社員が関与していた疑いも報じられ、1月17日に社長が記者会見を行った際も、テレビカメラの撮影NG、記者を限定する、第三者委員会の設置等で批判を受けていた。そして真相を語らぬ中居さんへの批判や失望が広がっている。

一方、フジテレビで働く社員で結成された「フジテレビ労働組合」はこの問題前は80名の組合員だったが、現在は500名を超える組合員が加入している。会社の対応に不安を抱え労働組合の必要性を感じて加入したのであるが、労働組合が本来の役目を果たせていない結果であるとも言える。 私たちも会社と団体交渉等を通じて様々な問題の解決を図っている。賃金・労働条件等の改善は労働組合でしか出来ない。今こそ労働組合の意義、必要性を訴え、多くの組合員を結集させるため議論を巻き起こそう!! (Y・K)

今年も各支部・分会で創意工夫し、盛大に旗開きを開催!! 25春闘勝利に向けて全職場からたたかいを創り出そう!!



大宮総合車両センター支部



宇都宮運輸区分会



大宮駅分会



小山駅連合分会

旗開きに多くの仲間が結集!
職場の声を基軸に春の
たたかいを推し進め、
組織強化・拡大を実現しよう!!



南浦和駅分会



大宮支部



宇都宮支部工務職場合同旗開き



小山車両センター分会

2日目はヘリ基地反対協議会の仲村代表の協力のもと、辺野古基地での座り込み抗議行動を行いました。参加者全員が警察隊から「立ちなさい」と声を掛けられる恐怖とたたかいながらも参加者自身から立つことはあ

どの感想が出されました。「子供にの精神状態は計り知れない」「子供には絶対に同じ思いをさせたくない」などの感想が出されました。

研修の初日は過去の沖繩を学ぶという視点で「ガマ」(住民の避難に使われた自然壕)やひめゆり平和祈念館を見学してきました。実際にガマに入り、じめじめした真つ暗な空間に避難し、そこで軍隊により多くの住民が犠牲にされたことを学び、祈念館で手記などを読むことなどを通じて、自分がその立場に立つたらどう考えるのかを追体験してきました。多くの仲間から「子供を殺さざるを得ないという極限の精神状態は計り知れない」「子供には絶対に同じ思いをさせたくない」などの感想が出されました。

1月19〜21日、大宮地本沖繩研修が開催され、総勢15名の仲間と共に現地に立ち、学んできました。今回は、研修のテーマとして、過去の戦争で生み出された不幸な歴史を学んだ上で、現在の沖繩の現実を感じた自分たちが、研修から戻ってきてどのように行動していくのか、を掲げました。

大宮地本沖繩研修を開催し、多くの仲間が参加!
今こそ過去の教訓から学び、平和を守り抜くために行動しよう!



かつて、婦女暴行事件に対する県民抗議集会に10万人が集まりましたが、今は1万人程度の結集です。各種選挙でもオール沖繩には厳しい結果が続いています。長引くたたかいに疲弊している現実はありません。しかし、諦めたらそこで試合終了です。宇都宮運輸区や大宮運輸区のたたかいのように、おかしいと感じた自分たちが決意し、たたかい続けていくことを参加者全員で一致しました。

りませんでした。権力に抗することは怖いですが、仲間がいれば共にたたかえると実感しました。また、普天間基地や嘉手納基地周辺では、住宅地の間近で大きな騒音を感じ、小学校や公共施設が基地周辺にある生活環境を見て、沖繩に基地負担を押し付けている現実を感じました。

2025大宮地本サークル協議会旗開きを開催!!

2月5日(水)、「大宮地本サークル協議会2025旗開き」を地本会議室にて開催しました。組織強化・拡大をサークル協議会としても課題に据え、意思統一してきました。志村サークル議長あいさつ、新田事務長あいさつ、大川原事務局長の基調報告を行い、全体交流会を行いました。内容は大宮地本の春のたたかいとして、①2025JR総連春闘勝利②あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さないたたかいの前進に向けた意思統一を行い、全参加者で12・21地本集会で使用された動画を視聴し、改めて会社によるパワハラと労災不支給への怒りを確認しました。その後懇親を深め、連帯を強化しました。



**サークル活動を通じて
組織強化・拡大の運動を創り出そう!**



東労組本部 申12号・申13号を提出!! 全職場からたたかいをつくり出し、要求満額回答を勝ち取ろう!!

JR東労組本部申12号「2025年度賃金引上げ等に関する申し入れ」

- ①2025年4月1日以降のJR東労組組合員・社員の基本給を **一律 15,000 円**(定昇を含まない)引き上げること。
- ②2024年4月1日以降のエルダー組合員・社員の基本賃金を **15,000 円**引き上げること。
- ③「労働条件に関する協約第258条に基づき定期昇給を実施し、その場合の昇給係数は「4」として **定期昇給を完全実施**すること。
- ④2021年4月1日に実施した、満55歳未満(当時)の組合員・社員に対する **定期昇給のカット分を別途支給**すること。
- ⑤退職手当の算出基礎となる **「第二基本給制度」を凍結**すること。
- ⑥ **「65歳定年制」を導入**すること。
- ⑦回答日については2025年3月11日から14日までとすること。

JR東労組本部申13号「2025年度夏季手当に関する申し入れ」

- ①基準内賃金の **3.2ヶ月** とすること
- ②支払いについては2025年6月27日までとすること
- ③回答については2025年3月11日から14日までとすること。

私たちは過去最高の働き度の下、安全・サービスの維持・向上に取り組み、好業績を実現した!!
しかし賃金は抑制され、労働・生活実感は厳しくなるばかり!!

今こそ会社は満額回答で職場の努力に報いるべきだ!!
全職場から仲間と共にたたかいをつくり出そう!!



無料



法律相談

- 3月11日(火)
- 13:30~15:00
- 場所: 大宮地本
会議室

相談日の5日前までに、地本又は各支部へ連絡して下さい。

お気軽に相談を!

JR東労組大宮地本第24回 軟式野球大会を開催します!

日時: 2025年3月12日
10:30 開会式
11:20 試合開始
場所: 荒川総合運動公園
野球場
参加費: 1チーム
11,000 円



「2024 新年お年玉クイズ」抽選を実施!!

答え: 一万人

応募者総数
1497名!

多くのご応募を頂き、
ありがとうございました!



当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます